田んぼダムへの取組み

鯖江市役所　上下水道課

今、田んぼダムが注目されているの？

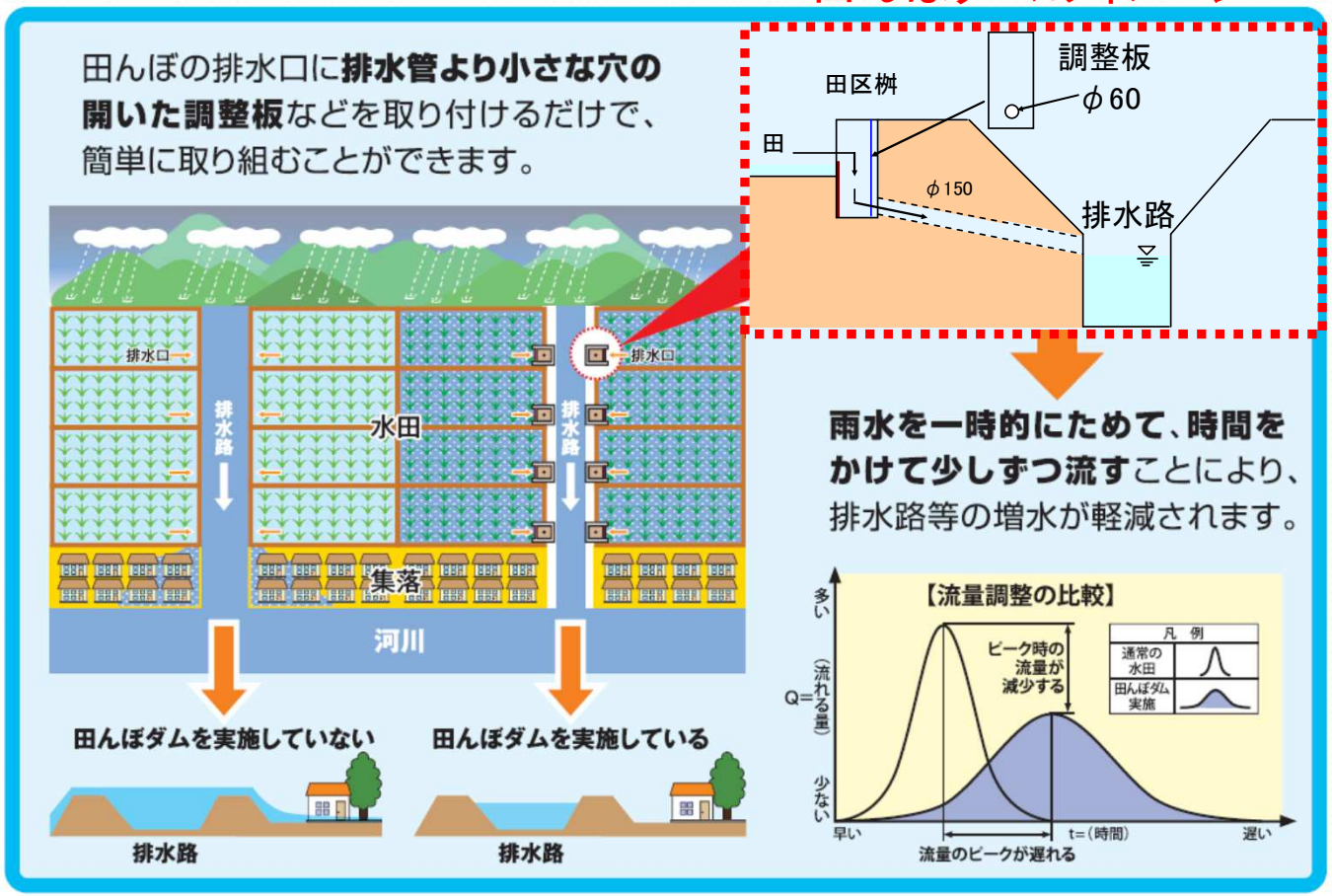
近年、地球温暖化の影響と思われる**局地的な豪雨**等により、各地で**洪水被害**が多発しており、自らを自らで守る**自主防災組織**などが必要となっています。

↓

田んぼダムで**洪水被害の軽減**ができます。

田んぼダムってどうするの？

田んぼダムのイメージ



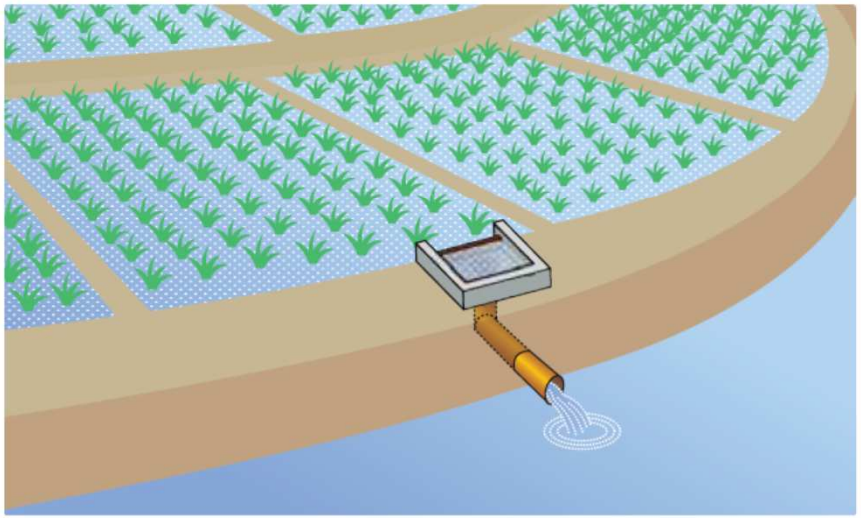
※設置のイメージ写真

※排水管径を小さくするだけなので、田んぼに水が溜まりつづけることはありません

～田んぼダムに取り組んだ農家の意見です～

○みんなで取り組めば洪水を緩和する効果があると思います。
○調整板を取り付けるだけなので、手軽に取り組めました。

○調整板を設置していても耕作に影響はありませんでした。
○取組方法や効果をもっとPRしてほしい。



○田んぼダムに取り組んだ目的

・水害から集落や農作物を守るため
・排水機場の負担軽減

○田んぼダムの効果

・水害を防止する効果がある
・地域に防災意識が生まれる
・住民に安心感が生まれる

○課題

・効果を高めるためには調整板の設置率を上げることが重要
・普及のためには上下流の住民の相互理解を深めることが必要

観測データ

（※50aの田んぼに日雨量80mmの雨が降ったとき）

※既設排水管φ150mm、調整管φ60mm

対象水田（50アール）	最大貯留水位	水位が元に戻るまでの時間
未設置水田	49mm	34時間後
設置水田	67mm	72時間後

水位調整管を設置することで、田んぼの貯水量は多く、排水時間はゆっくりになるため、田んぼの貯水機能がさらに高まることが証明されました